

<No16 : 地形測量>

次の ～ の文は、公共測量における、地上レーザスキャナを用いた数値地形図データの作成について述べたものである。 ～ に入る語句の組合せとして最も適当なものはどれか。次の中から選べ。

- a. 地上レーザスキャナから計測対象物に対しレーザ光を照射し、対象物までの距離と方向を計測することにより、対象物の位置や形状を で計測する。
- b. レーザ光を用いた距離計測方法には、照射と受光の際の光の から距離を算出する 方式と、照射から受光までの時間を距離に換算する TOF (タイム・オブ・フライト) 方式がある。
- c. 地上レーザスキャナを用いた計測方法は、平面直角座標系による方法と局地座標系による方法があり、局地座標系で計測して得られたデータは、相似変換による方法又は 交会による方法を用いて、平面直角座標系に変換する。

	ア	イ	ウ
1.	三次元	反射強度差	前方
2.	二次元	位相差	前方
3.	三次元	位相差	後方
4.	三次元	位相差	前方
5.	二次元	反射強度差	後方